

新病院建設準備工事に伴う 駐車場の移転について



浜松医療センターでは、新病院建設準備工事に伴う水路移設のため、一部駐車場について駐車制限を行っており、ご来院の皆様ならびに近隣住民の方々にはご不便ご迷惑をお掛けしております。

このたび、11月5日(火)から現在の第2駐車場は健診センター東側信号機先の駐車場へ移転いたします。



<https://www.hmedc.or.jp/about-us/access/>

最新情報につきましては、当院ホームページ「お車によるアクセス」を御覧ください。(「アクセス」ボタンをクリック)

第32回市民公開講座 開催 「よくわかる!がんの話 ～がんゲノム医療ってなに?～」



開催日時

2020年1月18日(土) 14時～16時30分

開催場所

浜松市中区板屋町111-1
アクロシティ浜松 コンgressセンター 31会議室

定員

380人

入場料

無料 ※ 直接会場へ

浜松医療センター総務課
☎053-451-2702(直通)
(平日8:30～17:00)

Topics

～8月から10月までの主な出来事を振り返ります～

8
August

令和元年度「こころざし育成セミナー」 を開催しました

8月7日(水) 当院講堂にて、将来医学部(医学科)進学を目指す浜松市内の中高生を対象とした「こころざし育成セミナー」(主催:静岡県、静岡県教育委員会)を開催しました。2年振りの開催となった今回は、25名の学生が参加し、内科系・外科系医師の講演や院内見学、BLS(1次救命処置)等の模擬体験など様々なプログラムを体験しました。



10
October

庄内学園からポットマムが寄贈されました!



10月7日(月) 庄内学園浜松市立庄内中学校の生徒が心をこめて育てたポットマム(洋菊の鉢植え)の寄贈がありました。

土曜がんサロン開催

毎月第1木曜日に開催している「**がんサロンひなたぼっこ**」を、10月26日土曜日に開催しました。



金岡副院長による『ここまで進んだがん治療～がんゲノム医療～』の講演と、同じ悩みや不安を持った方々との座談会を行いました。

ふれあい



毎年この時期に、庄内学園浜松市立庄内中学校の生徒さんが心をこめて育てたポットマム(洋菊の鉢植え)を寄贈していただいております。これらのかわいらしいお花は、来院される方々や入院されている患者さんの癒しとなっております。病院正面玄関入口に飾っておりますので、是非ご覧になってください。

目次

- ① ゲノム診療について
- ② 2019年11月から処方せんに検査データ等をQRコードで印字します!
- ③ 患者用駐車場の移転について
- ④ 第32回市民公開講座 開催のお知らせ
- ⑤ Topics



発行: 浜松医療センター
〒432-8580 浜松市中区富塚町328
TEL 053(453)7111
URL <https://www.hmedc.or.jp>

ご自由にお持ちください





がんゲノム診療連携拠点病院

当院は、がんゲノム診療連携拠点病院として、慶應義塾大学病院および名古屋大学医学部附属病院と連携して、がんゲノム医療を推進しています。

ゲノム診療とは…

がんは遺伝子の変化が一因として引き起こされる病気ですが、がん細胞の遺伝子に生じている変化は個々の患者さんによって異なることが近年の研究により分かってきました。そのため現在では既にある特定の遺伝子異常を標的とした治療薬（分子標的治療薬）が日常臨床で使われています。しかし、日常診療の中で行われている遺伝子検査は、そのごく一部の変化を調べる検査です。がん遺伝子検査（がんクリニカルシーケンス検査）は一度に複数の遺伝子変化を網羅的に調べることで、患者さんのがんの個性（原因）を明らかにし、より適した治療薬の情報を得るための最新の解析技術を用いた検査です。ご自身のがんの個性を知ることによって、治療方針の選択に役立ち、副作用の軽減や病状の緩和なども期待されます。

がん遺伝子検査で分かること

- 治療選択に役立つ可能性がある遺伝子変異がわかる可能性があります。
- 治療効果が期待できる国内で承認済みの治療薬の情報が得られる可能性があります。
- 治療効果が期待できる国内で臨床試験（治験等）中の治療薬の情報が得られる可能性があります。



遺伝子パネル検査（保険適用）

当院では、保険適用検査の「NCCオンコパネル（114遺伝子）」と「FoundationOne® CDx（324遺伝子）」を行っています。NCCオンコパネルは、がん組織と血液の両方で調べます。血液検査で遺伝性腫瘍に関連した遺伝子の異常が分かることがあります。

FoundationOne® CDxは、がん組織の検査のみで血液検査は必要ありません。対象となる方は次のとおりです。

詳しくは主治医またはがん相談支援センターにご相談ください。

【対象となる方】

- 下記いずれかの診断を受けた方
 - 標準治療で効果がなく、次の治療をさがしている固形がんの方。
 - 原発不明がん（がんの発生臓器がはっきりせず、転移巣だけが大きくなったがん）の方。
 - 標準的な治療法が確立されていない希少がん（患者数が少なく稀ながん）の方。
- 全身状態、臓器の機能などから、本検査実施後に検査結果をもとに化学療法が実施できると主治医が判断した方。

遺伝子パネル検査（保険適用外）

保険適用外検査の「プレジジョン・エクソーム検査（約2万遺伝子）」と「プレジジョン検査（160遺伝子）」も行っていきます。この検査を受けることのできるのは病理組織学的検査によって悪性腫瘍（がん）と診断された患者、現在、悪性腫瘍（がん）の治療が行われている患者です。

詳しくは主治医またはがん相談支援センターにご相談ください。

浜松医療センター医療連携室内
ゲノム診療センター事務局
☎053-451-2715（直通）
（平日8:30~17:00）

2019年11月から処方せんに検査データ等をQRコードで印字します！

当院が発行する院外処方せんに患者さんの検査値の一部と処方内容がQRコードとして印字します。検査値は過去6ヶ月以内に測定した値となります。（QRコードは調剤薬局の読み取り端末専用です。）



QRコードがついていると
どんなことが良いのですか？

QRコードにはどんな検査値のデータが含まれているのですか？

お薬による治療を安全に行うために、検査値の確認はとても大切です。検査値をみることで、患者さんごとのお薬の量の確認や副作用の早期発見、よりよい服薬指導につなげることができます。

<QRコードに入る検査データ>

- 白血球などの血球数、ヘモグロビン
- 血液のさらさら度合い（PT-INR）
- 肝機能や腎機能の指標
- 電解質（カリウム、ナトリウム、カルシウム）
- 血糖コントロールの指標（HbA1c）
- 筋肉や栄養状態の指標

